



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.667 2023.1.6

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

2023年

本年も、よろしくお願ひいたします

区政から流れ変える年に

新しい年、2023年を迎えました。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

敵基地攻撃能力の保有、5年間で43兆円もの軍事費計上―専守防衛をかなぐり捨てる岸田政権の危険な暴走が始まっています。

さらに、軍備増強の財源を増税でまかなおうとすれば、国民の生活を押しつぶすことは間違いありません。

大軍拡・大増税を許



赤羽駅東口で新年のごあいさつ =1月4日

岸田政権の大軍拡・大増税にストップ!

さず、憲法9条を生かした対話と外交、暮らしと営業への抜本的支援の強化で、平和と暮らしを守り抜く決意です。

今年の4月には統一地方選挙がたたかわれます。4期16年にわたり、地元住民のみならずの声を議会に届けてきました。引き続き、区政から政治の流れを変える年とするために全力をつくします。

(のの山けん)

北区が学校給食費完全無償化へ



北区賀詞交換会での北区民混声合唱団による演奏

北区賀詞交歓会で花川区長が表明

4日、北とびあで開かれた北区賀詞交歓会で、花川区長が「北区の区立小中学校における学校給食費の完全無償化を実施してまいります」と表明しました。学校給食については、北区では現在、2人目半額、3人目以降無料としていますが、1人目からの完全無償化の表明は、東京23区では葛飾区に次いで2例目となります。(のの山けん)【裏面に詳報】

学校給食
無償化

陳情・提案・要請

日本共産党北区議員団

住民とともにねばり強く

給食費無償化への歩み

- 2016年9月 第3回定例会・文教子ども委員会
「北区立小中学校第3子以降の給食費無料化を求める陳情」で、共産、社民が採択を主張。自民・公明が継続審査を主張し、陳情は継続審査に
- 2017年3月および2018年3月 第1回定例会
新年度予算への組み替え動議で学校給食第3子からの無償化を提案。自民・公明などの反対で動議は否決
- 2019年2月 第1回定例会
やまき直人議員が代表質問で、学校給食無料化を要請
- 2019年9月 第3回定例会
北区が「小・中学校での学校給食は、第2子は半額、第3子以降は無料とする」との方針を打ち出す
- 2020年10月
第2子半額、第3子以降無料の給食費負担軽減開始
- 2021年3月および2022年3月 第1回定例会
新年度予算への組み替え動議（新社会党と共同提出）で、第1子からの給食費負担軽減を提案。動議は自民・公明などの反対で否決
- 2022年9月 第3回定例会
野口まさと議員が代表質問で、給食費補助のさらなる拡充とともに、国や東京都に対して完全無償化実現に向けての予算措置を求めることを要望
- 2022年12月19日
日本共産党北区議員団として、学校給食費無償化の実施をはじめ5項目を花川区長に申し入れ
- 2023年1月4日
花川区長が賀詞交歓会で給食費完全無償化を表明



学校給食費の無償化は、長年にわたる切実な住民要望でした。日本共産党北区議員団は、住民とともに実現をめざして、ねばり強く取り組んできました。無償化に向けた経過を振り返ります。（のの山けん）

最初に、第3子以降の無料化を求める陳情が出されたのが2016年第3回定例会でした。この時は、自民・公明が継続審査を主張したため、陳情は採択に至りませんでした。

党区議員団は、新年度予算案が示されるたび、21年以降も予算組み替え提案、代表質問での追及を重ね、昨年末には再度、区長への申し入れを行いました。

自民、公明などに追及を重ね、昨年末には再度、区長への申し入れを行いました。

2016年以降も、新年度予算案が示されるたびに、21年以降も予算組み替え提案、代表質問での追及を重ね、昨年末には再度、区長への申し入れを行いました。

2016年以降も、新年度予算案が示されるたびに、21年以降も予算組み替え提案、代表質問での追及を重ね、昨年末には再度、区長への申し入れを行いました。

2016年以降も、新年度予算案が示されるたびに、21年以降も予算組み替え提案、代表質問での追及を重ね、昨年末には再度、区長への申し入れを行いました。